

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-198437(P2019-198437A)

【公開日】令和1年11月21日(2019.11.21)

【年通号数】公開・登録公報2019-047

【出願番号】特願2018-94099(P2018-94099)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月1日(2021.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の表示態様と第2の表示態様を取り得る所定の表示手段と、

取得条件が成立したことを契機として特別情報を取得する情報取得手段と、

取得された前記特別情報が大当たり当選となる条件を満たすか否かを判定する手段であって、前記判定を行うための判定モードとして、第1判定モードと、前記第1判定モードよりも前記特別情報が前記大当たり当選となる条件を満たす確率が高い第2判定モードと、を有する判定手段と、

前記判定手段による前記判定の結果を報知する遊技動作が開始されてから前記遊技動作が終了されることを遊技回の1回とした場合に、当該遊技回を実行する遊技回実行手段と、

前記判定モードが前記第2判定モードであるか否かを特定するための判定モード情報を記憶する手段であって、遊技機に電力が供給されている供給状態から非供給状態へ切り替わる直前に記憶している前記判定モード情報を、前記非供給状態から前記供給状態に切り替わったときに継続して記憶し得る記憶手段と、

特典を付与するための入賞口と、

前記入賞口を開閉する開閉部材と、

前記特別情報が前記大当たり当選となる条件を満たす場合に、前記開閉部材を前記入賞口への遊技球の入球が不可能な状態から可能な状態に移行させる大当たり遊技状態を開始させる手段と、

を備える遊技機であって、

前記表示手段は、

前記非供給状態から前記供給状態に切り替わった場合に、前記判定モードが前記第2判定モードである場合に、前記第2の表示態様で表示を行う手段と、

前記第2の表示態様で表示中に、前記大当たり当選となる条件を満たす前記特別情報に対応する遊技回の開始時に、表示態様を前記第2の表示態様から前記第1の表示態様に切り替える表示態様切替手段と、

を備える

ことを特徴とする遊技機。

**【手続補正2】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0007****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0007】****[形態]（本形態は、主に、下記の第4実施形態に基づく）**第1の表示態様と第2の表示態様を取り得る所定の表示手段と、取得条件が成立したことを契機として特別情報を取得する情報取得手段と、取得された前記特別情報が大当たり当選となる条件を満たすか否かを判定する手段であって、前記判定を行うための判定モードとして、第1判定モードと、前記第1判定モードよりも前記特別情報が前記大当たり当選となる条件を満たす確率が高い第2判定モードと、を有する判定手段と、前記判定手段による前記判定の結果を報知する遊技動作が開始されてから前記遊技動作が終了されることを遊技回の1回とした場合に、当該遊技回を実行する遊技回実行手段と、前記判定モードが前記第2判定モードであるか否かを特定するための判定モード情報を記憶する手段であって、遊技機に電力が供給されている供給状態から非供給状態へ切り替わる直前に記憶している前記判定モード情報を、前記非供給状態から前記供給状態に切り替わったときに継続して記憶し得る記憶手段と、特典を付与するための入賞口と、前記入賞口を開閉する開閉部材と、前記特別情報が前記大当たり当選となる条件を満たす場合に、前記開閉部材を前記入賞口への遊技球の入球が不可能な状態から可能な状態に移行させる大当たり遊技状態を開始させる手段と、を備える遊技機であって、前記表示手段は、前記非供給状態から前記供給状態に切り替わった場合に、前記判定モードが前記第2判定モードである場合に、前記第2の表示態様で表示を行う手段と、前記第2の表示態様で表示中に、前記大当たり当選となる条件を満たす前記特別情報に対応する遊技回の開始時に、表示態様を前記第2の表示態様から前記第1の表示態様に切り替える表示態様切替手段と、を備えることを特徴とする遊技機。